

# 磯の生き物を観察、スケッチ

磯にできた潮だまりで魚や磯の生物を捕まえ、スケッチなどをする観察会が29日、紀北町の船越海岸で行われた。

同町のキャンプ場「キャンプinn海山」が、宿泊者を対象に開いたもので、親子連れが参加した。干潮時の磯にはあちこちに潮だまりができ、様々な生き物が観察できる。子どもたちは箱眼鏡で水中をのぞき込んだり、軍手をはめた手で貝やエビなどを捕まえていた。体の色が鮮やかなミノカサゴやスズメダイなどいて、子どもたちは捕まえた生き物を水槽に入れて観察し、スケッチした。

伊勢市から参加した森田慶君(11)は「大きなウニが捕れた。魚がきれい」と楽しそうだった。講師を務めた県農水商工部の藤島弘幸技師(33)は「船越海岸は水がきれいで、生き物の種類も多いので観察に最適です」と話していた。

紀北の海岸で子どもら

